

東京都北区

ネズミのいないきれいな街へ——

屋外ネズミ対策の手引き

屋外にいるネズミを減らすには、地域で協力して取り組むことが大切です。

みんなできれいな街の環境をつくりましょう。



荒川赤羽桜提緑地

北区保健所 生活衛生課 環境衛生

〒114-0001

東京都北区東十条2-7-3

電話 03(3919)0720

FAX 03(3919)3308

屋外ネズミ対策において最重要

ネズミに餌を与えない

ネズミは人間が出すごみを食べます。

ネズミの数を減らすには、ごみを食べられないようにすることが最も重要です。

以下のとおりにごみを管理しましょう。

1. 蓋つきのごみ箱を使う

ビニール袋のまま屋外に出していると、ネズミはビニールをかじり、中のごみを食べてしまいます。生ごみは蓋つきのごみ箱や密閉容器に入れ、ネズミが食べられないようにしましょう。また長く使っているごみ箱には、底に穴が開いていることがあります。1cmほどのわずかな穴や隙間でもネズミは入り込めてしまいますので、定期的に確認をしましょう。



東京都ベストコントロール協会



東京都ベストコントロール協会

2. 長時間ごみを屋外に置いておかない

ごみを出してから収集までの時間が長いと、ネズミに食べられてしまう可能性が高まります。屋外にごみが置かれている時間をできるだけ短くすることが大切です。ネズミは夜行性のため、収集日の前日にごみを出すことは避けましょう。やむを得ない場合は、密閉容器に入れるなど、ネズミに食べられない工夫をしましょう。

巣穴をつくらせない

ネズミの数を減らすには、住みかをなくすことも重要です。
地域で協力し、ネズミの住みかをなくすようにしましょう。

1. ネズミにとって住みにくい環境にする

ネズミは、段ボールの中や物置、ごみ置き場等の人目のつかない場所を好みます。建物の周りは整理整頓し、物陰をつくらないようにしましょう。



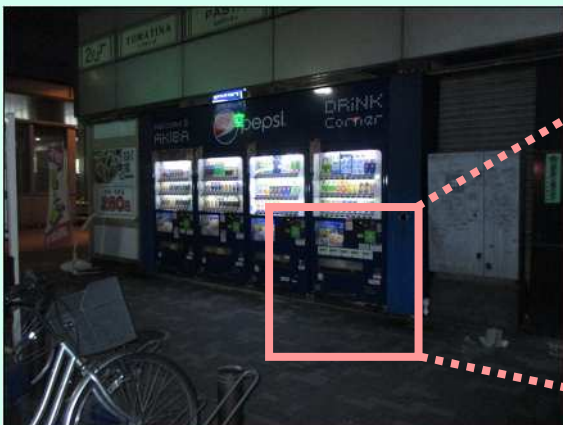
東京都pestコントロール協会



東京都pestコントロール協会

2. 巣の材料を無くす

ビニール袋や紙くず、布切れは巣の材料になります。
これらのものを屋外に置いておかないようにしましょう。



東京都pestコントロール協会



東京都pestコントロール協会

ネズミの種類

都心部で問題になるネズミは以下の2種類です。

それぞれの種類で特徴が大きく異なります。



ドブネズミ

- ・ 大型、体長約20～25 c m
- ・ 耳が小さく、尾は体長より短い
- ・ 屋外に巣を作る
- ・ 建物周辺や歩道の植え込みに巣穴を掘る
- ・ 下水や地下を中心に行動する
- ・ 警戒心が弱い
- ・ 泳ぎが得意

ドブネズミの糞



東京都ベストコントロール協会



クマネズミ

- ・ 体長約15～20 c m
- ・ 耳が大きく尾が体長より長い
- ・ 屋内に巣を作る
- ・ 警戒心が非常に強い
- ・ 殺鼠剤はあまり食べない
- ・ よじ登る能力・ジャンプ力が高い
- ・ 高い建物に適応している

クマネズミの糞



東京都ベストコントロール協会

もし建物内に入ってきたら

建物内にネズミが入ってきてしまったら、ネズミの住みにくい環境をつくって
追い出すことが効果的です。

ネズミ防除の3大原則

ネズミが住みにくい環境づくり

1. エサをなくす（食べ物の管理）

ぼうそうぞう ぼうそうじ

2. 侵入口をふさぐ（防鼠構造・防鼠工事）

3. 巣をつくらせない（整理整頓・清掃）

個人で防除が難しい場合には、専門業者へ依頼しましょう。

専門業者

公益社団法人 東京都ペストコントロール協会

電話：03-3254-0014

ねずみ衛生害虫の相談や駆除業者紹介をしています。



今日から始める



ネズミ対策チェックリスト

☐

ごみは蓋つきのごみ箱などの容器に入れている。

ビニール袋に入れた状態でごみを外に置かないように気を付けましょう。

☐

ごみを入れる容器は穴などがあいていない。

定期的にごみ容器にネズミが入れるような穴や隙間がないか点検しましょう。

☐

ごみを外に置く時間はなるべく短くしている。

ごみの回収時間に合わせてごみ出しをするなど、長時間外にごみが置いてある状況を無くしましょう。

☐

建物と建物の間を整理整頓している。

ネズミが住みやすい環境になっていないか確認し、隙間は整理整頓しましょう。